



春吹雪【オンライン観光写真コンテスト2018 江東区商店街連合会賞】

平成31年第1回定例会 2月19日～3月19日

平成31年度予算を可決

「みんなでつくる江東区 未来への創造予算」

第1回定例会の主な内容

平成31年第1回区議会定例会は、2月19日に開会し、会期29日間で、3月19日に閉会しました。

今回の定例会では、4名の議員が区政一般質問を行ったほか、「平成31年度江東区一般会計予算」など38件の議案について審議し、それぞれ可決しました。

初日の本会議 (2月19日)

▼区政一般質問(4名)

山本香代子(自 民) 徳永 雅博(民政フ)
石川 邦夫(公 明) きくち幸江(共 産)

▼区長提出議案30件の審査を所管委員会に付託しました。なお、予算を審査するため、特別委員会を設置しました。

▼新たな陳情10件の審査を所管委員会に付託しました。

継続本会議 (3月8日)

▼区長提出議案23件を所管委員会の報告どおり可決しました。

▼陳情1件を採択、2件を趣旨採択、1件を不採択とし、1件を取下承認しました。

最終本会議 (3月19日)

▼区長提出議案7件を所管委員会の報告どおり可決しました。なお、一般会計予算に対する修正動議(共産)を賛成少数により否決しました。

▼議員提出議案1件を可決しました。

▼議員提出の意見書案5件を可決しました。

▼区長提出議案2件の審査を所管委員会に付託し、所管委員会の報告どおり可決しました。

▼新たな陳情2件の審査を所管委員会に付託しました。

平成31年第1回臨時会を開会し、選挙管理委員会委員などを選出しました。

【詳細は3面】



TOKYO 2020
オリンピック・パラリンピックを
成功させよう!

オリンピックまであと 470日
パラリンピックまであと 502日



一般質問(要旨)

新たな地域コミュニティの形成等新しい時代に即した施策展開を



自民
山本香代子

果的な虐待予防策を考えていく。児童相談所の開設について、次期長期計画での位置付けは、包括的な児童虐待対策の中で検討していきたい。

平成31年度予算について

31年度予算に対する評価は、区政全般にわたり、区民ニーズを的確に予算に反映できた。

基金の積立てに対する考えは、将来の需要を見据え、着実に積み立てておく必要がある。

この時期に防災基金を20億円積み立てる理由は何か。

各地で発生した自然災害等を踏まえ、大規模な備えを行った。

都区財政調整において、大幅な臨時的算定が行われた理由は、施設等の老朽化対策に取り組むため、臨時的算定がなされた。

法人住民税の更なる国税化による都区財政調整フレームへの影響は、

今後の財政運営に大きな影響を及ぼす。

子育て施策について

児童虐待について、関係自治体間での情報共有の方法は、

重要保護児童対策地域協議会の間で情報共有を行っている。

子ども家庭支援センターの一層の機能強化を図るべき。

今後、センターのあり方を検討する中で、拡充も含めより効

果的な虐待予防策を考えていく。児童相談所の開設について、次期長期計画での位置付けは、包括的な児童虐待対策の中で検討していきたい。

ヨンに関する条例を制定しては、審定に向けて今後検討していく。(答弁 福祉推進担当部長)

都市計画マスタープランとまちづくりについて

まちづくりの進捗状況は、

様々な機能を備えた都市として発展を続けている。

マスタープラン改定に際しての留意点は何か。

持続可能な都市経営の基盤となる計画づくりが重要と考える。

今後どのように既成市街地のまちづくりを進めていくのか。

時代の要請に応え、地域特性を生かしたまちづくりを推進していく。(答弁 都市整備部長)

豊洲市場について

市場受入時に都と約束した3条件の履行に関して、今後の都への働きかけは、

受入条件について、いまだ本質的な解決がなされていないことは指摘のとおりであり、引き続き都に対して、その実現を強く求めていく。(答弁 区長)



市場受入条件の早急な履行を都に求めるべき【豊洲市場】

新たな飛躍の年度として次期長期計画を踏まえた予算編成とすべき



民政
徳永雅博

平成31年度当初予算について

予算編成において、一番重要なポイントとして掲げた内容は、

子育て支援や防災対策等の施策を積極的に予算化し、区政全般に配慮した予算編成を行った。

持続可能な安定的な施策について、内容と予算に占める割合、臨時経費の中の取組は、

「食べきり協力店」の登録等を予算化した。割合等の数値化はしていない。臨時経費での取組は、介護予防サービスの新規実施等である。

消費増税への対策は、

中小企業融資事業で、予算措置を行っている。(答弁 区長)

長期的展望に立った福祉政策について

高齢者福祉政策について、今後の取組は、

更なる人的資源や支援拠点の確保に向けた取組を検討する。

児童虐待への今後の対策は、

対策では、全ての子育て世帯を対象とした不安感の軽減等、予防対策の強化が重要である。

本区独自の児童相談所の開設時期の前倒しについて、見解は、

前倒しは困難であり、十分な準備期間後に開設すべきである。

包括的な子育て支援センターを早急に構築すべき。

来年度子ども・子育て支援事業計画の作成を通して連携のあり方を検討する。(答弁 区長)

教育政策の今後の取り組みについて

学校現場でのICT機器の更なる充実と教員の人材育成を。

来年度、小学校5・6年生の全教室に電子黒板を配備する予定である。また、区の研究会等を通して、教員が授業改善に生かせるよう取り組む。

こうとう学びスタンダードについて、今後の取組は、

新たに作成する幼稚園スタンダードとの関わりについて研究を深め、取組を進める。

地域域学校協働本部の今後の方向性について、見解は、

既存の機能を生かすなど、本区の実情に応じた地域域学校協働本部への移行を順次進めていく。

LINEを利用したカウンセリングを実施する狙いは、

気軽に相談できる窓口を作り、小さなSOSを見逃さずに対処していくことを狙いとしている。

児童相談所等との連携について、体制整備の考えは、

関係機関が日頃から連携し、児童虐待の疑いがある場合は、ためらわずに通告するよう体制を整えている。(答弁 教育長)

活力あるまちづくりについて

亀戸駅北口の再開発整備について、区が主導しては、

地元の動向を注視しながら、長期的な視点に立って検討する。

本区に対し、東京都第五建設事務所仮設庁舎跡地での大型観光バスの駐車場整備を要望しては、

今後の動向を見守る。

亀戸駅東口の整備について、諸課題に対する区の見解は、

東口前の駐輪場は、当面の間は存続が必要と考える。バリアフリー化は、駅構内の構造上実現に課題があると聞いている。

京葉道路から駅へのアクセス改善は、引き続き開発事業者と調整する。緑道公園の再整備は、

次期長期計画の中で検討する。

本区に対し、ゆりかもめの亀戸までの延伸を要望すべき。

慎重に判断する必要がある。

城東地区にコミュニティバスを整備すべき。

本区に対し、都営バス路線の拡充を引き続き求めていく。



活力あるまちづくりを【亀戸駅前ロータリー風景】

東京2020大会に向け様々なスポーツイベントで積極的な機運醸成を



公明
石川邦夫

本区の財政について

31年度予算の特徴は、

認知症高齢者の見守りサポー

ト事業の実施等、きめ細かな施策を行う。また、危険なブロック塀等の撤去費の助成等、喫緊の課題にも対応している。

国の一連の税源偏在是正措置に対する都の対応への認識は、

一連の措置は不合理な税制改正であり、都の対応は是とする。

基金と区債の現状認識は、

基金の積極的な積立てや将来に配慮した起債の活用など、バランスの取れた財政運営である。

本区でも活用しているコストベネフィット分析を導入しては、

分析には経費等の課題があり、まずは新公会計制度の活用等を検討する。(答弁 区長)

オリンピック・パラリンピック関連の予算について

ラグビーワールドカップへの取組も必要と考えるがどうか。

大会の周知等を検討する。

民間等のスポーツイベントとの連携等を積極的に行うべき。

検討していく。(答弁 区長)

高齢者施策への予算について

介護人材確保に向けた取組は、

自治体の事例等を研究し、人材確保に努める。

都の介護職員処遇改善算取得促進事業について、見解は、

制度内容を事業者へ周知するなど、支援体制の充実に努める。

都の環境整備事業を活用し、

外国人の介護人材を確保すべき。

事業詳細を確認し、検討する。

区内住宅で共同居住事業に取り組むことへの見解は、

今後の研究課題と考える。

3面に続く



ユニバーサルデザインフォント

こうとう区議会だよりでは、本文の文字に見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



石川邦夫議員の一般質問(答弁)の続き

する。(答弁 福祉部長)

子育て関連施策について

医療的ケア児に対する取組は、当面は、居宅訪問型保育事業の活用を中心に対応する。

昨夜間の保育事業実施の課題は、今年度のゴールデンウィーク中の保育事業利用者への配慮は、臨時的な休日保育を検討する。

産後ケアの利用者数と評価は、昨年度を上回っており、9割以上が満足と評価している。

取組や利用助成を行うべきでは、産後ケアの利用者数と評価は、昨年度を上回っており、9割以上が満足と評価している。

不妊治療・検査への取組は、産後の治療助成に上乗せした助成を行っている。不妊検査への助成は、都の事業の周知等に努める。(答弁 こども未来部長)

障害者への取組について、手話通訳者・協力員養成事業を拡充した狙いと取組内容は、手話通訳者の増加を狙いとし、手話の技術向上と普及を図る。

他複数の区でも検討している。障害者のコミュニケーション促進のための条例を制定すべき。

塩浜福祉園に指定管理者制度が導入されるが、サービス向上に対する区の関わり方は、利用者等の意見を把握し、更なるサービス向上に努める。

障害者通所施設への非常用発電機設備の設置に対する取組は、民間施設ごとの状況を踏まえ、

必要性等の周知を図る。

本腰を入れた地域経済支援を

民間を含む障害者施設のプロック塀改修についての方向性は、撤去費用助成の補助事業の周知等で利用者の安全確保に努める。(答弁 福祉推進担当部長)



指定管理者制度の導入により更なるサービス向上を(塩浜福祉園)

来年度予算編成について

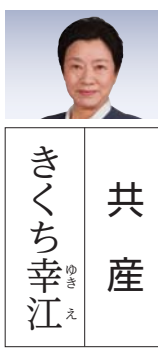
区民生活にも着実に景気回復の影響は及んでいくとの認識を改めるべき。

認識を改める考えはない。社会保障削減及び消費税増税の中止を国に求めるべき。

求める考えはない。予算を残すのではなく区民の暮らしと営業のために使うべき。

区民サービスの向上や中小企業等支援を実施している。産業経済費を増額し、本腰を入れた地域経済の支援を。

国や都の動向を注視する。



国学校トイレの洋式化を。既に計画的に実施している。

国学校施設整備費の増額を。毎年度全小中学校に修繕料を配当している。

国民健康保険料のこどもの均等割の無料化を。区の単独事業として実施する考えはない。

国民委託は中止すべき。中止の考えはない。

国社会保障への責任を果たすよう国に求めるべき。

子育て支援について、児童虐待に係る各部署の体制など、支援策の見直し・拡充を、今後とも会議や職員への情報提供のあり方等を見直していく。

国保育所整備目標を二千人に引き上げるべき。

国目標数を変更する考えはない。国保育士の配置基準の引上げを国に求めるべき。

国求める考えはない。国保育士配置の基準を引き上げ、運営費の人員費比率を補助金支給の要件とすべき。

国保育園への指導強化により、保育の質の向上に努める。



本気で待機児童をなくす取組を実施すべき(保育園風景)

や支給対象項目の拡大を。国引上げや拡大の考えはない。

国学校給食費を無償化すべき。国等の動向に注視する。

国子ども医療費助成の対象を18歳まで拡大すべき。現時点では考えていない。

防災対策について、マンションの耐震助成額を引き上げるべき。

国現時点では考えていない。国地震ブレイカー設置に助成を。国考えていない。

国地域にあった水害避難訓練が実施できるよう支援すべき。

国防災講話の中で早期避難の重要性等を啓発している。

国ハザードマップの全戸配布を。国現状の方法で十分と考える。

国海抜表示板等を設置すべき。国洪水と高潮のハザードマップによる周知の方法を検討する。

国区内部河川の護岸耐震化の早期完了を都に求めるべき。

国改めて要望していく。国区道橋の耐震化を促進すべき。

国橋梁長寿命化修繕計画の中で進めている。(答弁 総務部長)

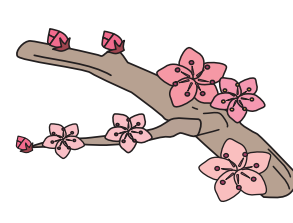
国介護保険料の負担軽減の実施を。老人福祉手当及び心身障害者福祉手当の支給の復活を。

国考えていない。国クーラー設置費用や電気代に対する補助制度を創設すべき。

国補助を行う考えはない。国高齢者の住宅確保について、死亡保障などの対象者を拡大すべきでは。国現時点では拡大の考えはない。

借上げを実施すべき。国現時点では実施の考えはない。

国施設入所費用を助成すべき。国考えていない。(答弁 福祉部長)



第1回臨時会の主な内容

平成31年第1回臨時会は、去る2月6日に、会期1日で開会しました。

選挙管理委員会委員及び選挙管理委員会委員補充員の選挙を行い、投票及びくじの結果、左記の方が当選しました。

- 選挙管理委員会委員: 小西 典子, 小櫻 勲, 植村 典侖, 柴田 幸雄

- 選挙管理委員会委員補充員: 野島 和裕, 吉田 明, 小出 功, 木庭みち子

区長提出議案「教育委員会委員選任」1件に同意しました。

教育委員会委員: 眞貝裕利子 (敬称略)

インターネット中継の実施

区議会からのお知らせ

区議会では、区民に開かれた議会を目指し取り組んでいます。議会活動を区民の皆さまにお知らせする一環として、ご自宅のパソコン等から本会議や予算・決算審査特別委員会の映像をご覧いただけるよう、インターネット中継を実施しています。

①生中継: 本会議、予算・決算審査特別委員会当日に区議会ホームページ・庁舎2階情報公開コーナー設置のモニターにて中継します。

②録画中継: 本会議、予算・決算審査特別委員会終了後、1週間程度で区議会ホームページからご覧いただけます。

また、昨年4月より、ご自宅のパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットからも生中継や録画中継の映像がご覧いただけるようになりました。

なお、平成31年4月から、インターネット録画映像と会議録検索システムをリンクさせ、録画映像を視聴する際に視聴箇所の会議録等を別ウィンドウで表示する機能をパソコン版で導入しました。



【インターネット中継ページ】

全戸配布の実施

区議会からのお知らせ

区議会では、区議会だよりを全ての区民の皆さまにお読みいただけるよう、こうとう区報と一緒に直接ポストにお届けしています。

○全世帯・事業所に配布: 配布は、各世帯・事業所の普通郵便物が届くポストに区が委託した事業者が配布します。お届けが発行日から2日程度遅れる場合がありますが、ご了承ください。

○不在・辞退の連絡は: 全戸配布コールセンターへ長期間留守にする方や配布不要の方など、配布についてのお問い合わせ等は全戸配布コールセンターへご連絡ください。

《全戸配布コールセンター》: 電話 話(0668)4059

開設日: 配布日及び平日 開設時間: 午前9時~午後7時



区議会だよりの入手方法

区議会だよりは、全戸配布のほか、区施設、区内及び区近隣の駅の広報スタンドで配布しています。また、ご協力いただける事業所においても配布しています。



予算審査の概要

30年度予算審査特別委員会

- ▷委員長 徳永 雅博(民政ク)
- ▷副委員長 関根 友子(公明)
- ▷委員 議長を除く21名

2月21日に開会され、各会計にわたる質疑を行いました。その結果、賛成多数により原案を可決しました。

【補正予算の概要】

一般会計については、12億9,400万円の増額で、補正前と比べ0.7%の増となり、補正後の予算規模は1,977億5,700万円となりました。

歳入では、国庫支出金や繰入金などが減となる一方、特別区交付金が、その原資となる調整税の増収により、34億円の増、特別区税は納税義務者数の増加や所得環境の改善により15億6,000万円の増を計上しました。

31年度予算審査特別委員会

- ▷委員長 若林しげる(自民)
- ▷副委員長 矢次 浩二(公明)
- ▷委員 議長を除く全議員

2月22日、25日、27日～3月1日に開会され、各会計にわたる質疑を行いました。その結果、賛成多数により原案を可決しました。

【新年度予算の概要】

長期計画をはじめとする各種計画の策定のほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の確実な成功に向けた施策を打ち出し、区民と共に未来の江東区を創り上げるため、「みんなでつくる江東区 未来への創造予算」として編成しました。

一般会計は、人口増加に伴い、民生費を中心に経常的経費の伸びが見込まれるとともに、投資的経費を臨時的に算定したため、124億5,500万円の増となりました。

国民健康保険会計は、後期高齢者医療への移行などに伴い、被保険者数が減少することにより、30億5,400万円の減となりました。

介護保険会計は、保険給付費が増加したことにより、10億4,400万円の増となりました。

後期高齢者医療会計は、被保険者数が増加することにより、4億200万円の増となりました。

【新年度予算の主な事業】

防災・まちづくり

- 洪水ハザードマップの改定・高潮ハザードマップの新規作成 2,650万円
- 先進的な物品管理システムによる防災倉庫の備蓄物資再整備 3,146万円

子育て・教育

- 新たに有明・亀戸地区に子ども家庭支援センターを整備 2億6,003万円
- 区立小中学校等全校の体育館に空調設備を設置 4,583万円

健康・福祉

- kotoパラリンピックアート計画を実施 2,260万円
- 元気アップトレーニングを区内の整骨院・接骨院でも実施 903万円

緑・環境

- えこっくる江東 ごみ戦争の展示内容を充実 1,000万円
- 豊洲ふ頭内公園でミスト設備等を設置 4,039万円

産業・生活

- 「お店の集客力向上支援事業」の開始 550万円
- 東京2020大会応援フラッグを区内商店街に設置 542万円
- 「KOTOスポーツキャラバン t o東京2020」の拡充 2,191万円

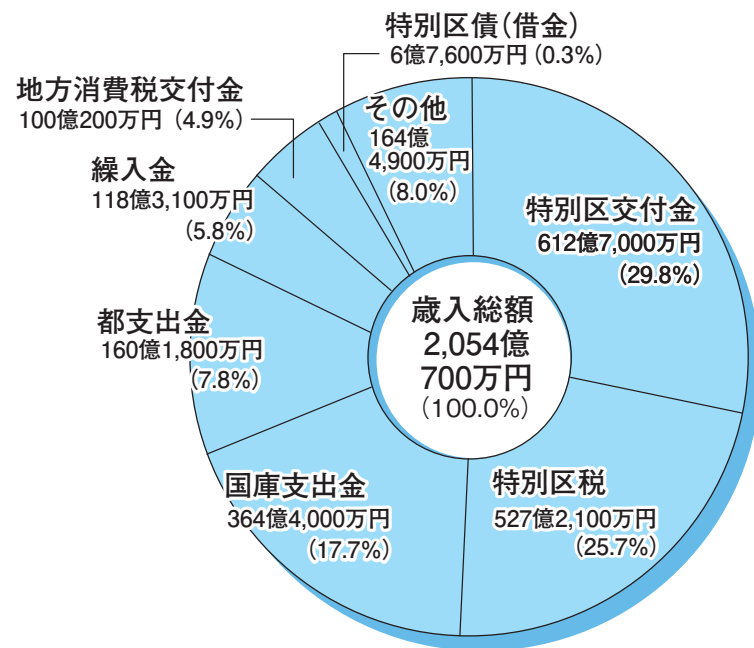
歳出では、各款にわたり決算までの所要額の精査を行い、財源の捻出に努めながら、人口増加や既存施設の老朽化に伴う対応など、今後の公共施設の整備・改築需要等の増大を見据え、基金への積立てを積極的に行いました。

また、特別会計については、後期高齢者医療会計は増額となったものの、国民健康保険会計及び介護保険会計が減額となり、特別会計全体では、39億4,100万円の減額となりました。

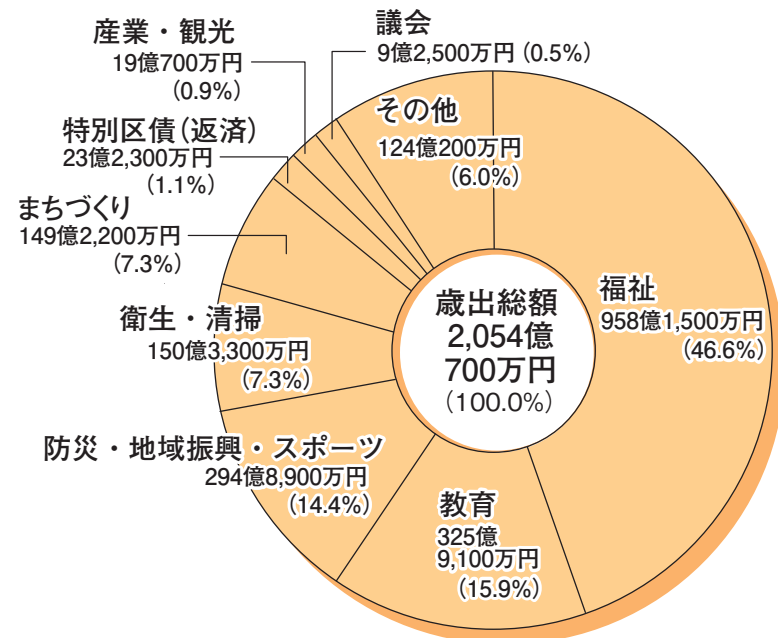
平成30年度各会計補正予算額

会計	補正前の額	補正額	予算現額
一般会計 第2号	1,964億6,300万円	12億9,400万円	1,977億5,700万円
国民健康保険会計 第1号	542億5,600万円	△32億 200万円	510億5,400万円
介護保険会計 第1号	344億6,600万円	△8億 300万円	336億6,300万円
後期高齢者医療会計 第1号	96億5,000万円	6,400万円	97億1,400万円

平成31年度一般会計歳入予算内訳



平成31年度一般会計歳出予算内訳



平成31年度各会計予算額比較

会計	31年度	30年度	比較増(△)減	増減率
一般会計	2,054億 700万円	1,929億5,200万円	124億5,500万円	6.5%
国民健康保険会計	512億 200万円	542億5,600万円	△30億5,400万円	△5.6%
介護保険会計	355億1,000万円	344億6,600万円	10億4,400万円	3.0%
後期高齢者医療会計	100億5,200万円	96億5,000万円	4億 200万円	4.2%
合計	3,021億7,100万円	2,913億2,400万円	108億4,700万円	3.7%



議会の活動

区議会では、区民の信頼に応え、区民に身近な議会、より開かれた議会を実現するための各検討会を設置し、4年間にわたり協議を重ねてきました。

議会制度のあり方検討会

議会制度全般について検討するために平成27年改選後に設置され、予算審査特別委員会（補正）において傍聴制度を導入するなど、議会制度の更なる改革に取り組んできました。今期4年間では主に次の項目を実施するなど、積極的に活動してきました。

- ▶ 予算審査特別委員会（補正）において傍聴制度を導入
- ▶ 談話室における委員会の音声傍聴を開始
- ▶ 委員会資料の閲覧機会を拡充（委員会室に配置及びホームページで公開）
- ▶ インターネット中継のマルチデバイス対応を開始
- ▶ 予算審査特別委員会（補正）のインターネット中継を開始
- ▶ 聴覚障害者への配慮の一環として、インタ



【本会議場風景】

ーネット録画中継映像と会議録検索システムのリンク機能を導入

さらに、平成31年改選後からは、議会制度のあり方全般について検討を重ね、改革に取り組んでいきます。

政務活動費のあり方検討会

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき議員の調査研究に資するための経費の一部として交付されています。

政務活動費のあり方検討会は、政務活動費の用途の透明性、説明責任を果たす目的で、その基準を定めることを検討するため、平成19年6月から政務調査費のあり方検討会として設置され、地方自治法の改正に伴い、現在の政務活動費のあり方検討会と名称を変更するとともに、必要に応じて「政務活動費の手引き」を改定してきました。

今期4年間では、政務活動費の用途基準の見直しや、区議会ホームページに政務活動費の収支報告書を掲載するなど、積極的に活動してきました。

政務活動費の用途については、社会や他地方議会の動向を見据え、関連する裁判所の判例などを参考に、絶えず見直す必要があります。今後も政務活動費の目的を踏まえながら、議会自らが率先して課題を発見し検討を行い、明確化・透明性の確保に努めることが重要です。

政務活動費の活用により住民福祉の向上に資する議員活動ができるよう、議員一人ひとりが努力を惜まず、その結果により区民への説明責任を果たし、区民の信頼に応えていきます。

タブレット導入・運用検討会

本会議や各委員会での紙資料が膨大となっていたことから、平成27年度、ペーパーレス化検討プロジェクトチームを発足し、議会関連資料のペーパーレス化の検討を重ねた結果、環境負荷の軽減や議会力の向上等により、区民の福祉向上を図るため、タブレット端末を導入すべきとの結論に至りました。

平成28年度、タブレット端末導入に向けた実務的な検討を行うことを目的に、タブレット導入検討会を発足し、通信環境の整備や導入時の諸課題の整理等を検討した結果、同年度より試行導入を開始し、平成29年度には全委員会へ運用を拡大しました。

また、平成29年度より、ペーパーレス化の進捗管理や研修計画等を検討するため、タブレット運用検討会を発足し、ペーパーレス化の推進やタブレット端末の活用方法等について検討を行いました。

引き続き、タブレット端末を導入した目的に鑑み、江東区政の発展に資するよう、紙資源の削減と端末の効果的活用に努め、議会自らが率先して課題を発見し検討を行い、区民の負託に応えていきます。



【タブレット使用風景】

提出した意見書

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済等を求める意見書

【衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働・国土交通・環境大臣あて】

アスベスト（石綿）を大量に使用したことによる健康被害は、建設業に従事する労働者をはじめ、国民全体に広がり、現在でも建物の改修や解体に伴うアスベストの飛散が続いている。また、建物の倒壊を招く地震などの自然災害による健康被害の拡大も危惧される場所である。

アスベストによる健康被害は、欧米諸国では製造業従事者に多くの被害者が出ているのに対し、日本では建設業従事者に多大な被害が生じていることが特徴である。これは、日本においてはアスベストの多くが建設資材等として建設現場で使用され、建築基準法などで不燃化・耐火工法としてアスベストの使用が進められてきたことに大きな原因がある。加えて、アスベスト含有建材製造企業等が、十分な対策を講じてこなかったことも要因の一つである。

特に、建設業は、重層下請け構造であることや従事者が多くの現場で従事することから、労災に認定されることにも困難が伴っており、また、多くの製造業で支給されている企業独自の乗せ補償もないのが実情である。「石綿による健康被害の救済に関する法律」による救済も

十分なものではなく、同法の抜本改正が求められるところである。

よって、国会及び政府に対し、建設業従事者のアスベスト被害者とその遺族が生活できる補償を実施するとともに、アスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちに講じ、アスベスト問題を早期に解決するよう強く要請する。



悪質・危険な運転の根絶に向けた対策の強化を求める意見書

【衆・参議院議長、内閣総理大臣・国家公安委員会委員長・警察庁長官あて】

これまで、政府は、悪質・危険な運転による重大事故が発生するたびに罰則強化の法改正等を重ねてきたところであるが、依然として多くの悪質で危険な運転が横行している状況にある。平成29年6月、神奈川県内の東名高速道路において、執拗な

あり運転等の悪質・危険な行為を受けて停車させられた夫婦が、後続のトラックに追突されて死亡するという大変悲惨な事故が発生した。その後も、大阪府堺市の事案をはじめとして、全国各地であり運転が絡んだ事故・トラブルが相次いで発生し、大きく報道されるなど、同種の悪質・危険な運転に対する厳正な対処を望む国民の声が高まっている。

危険な運転に対し、あらゆる法令を駆使して厳正な捜査の徹底を期すとともに、車間距離不保持等の道路交通法違反について積極的な交通指導取締りを推進することなどを各都道府県警に通達した。

【衆・参議院議長、内閣総理・経済産業・環境大臣あて】

現在、人類は多くの環境問題に直面している。その中でも、地球温暖化問題は最も深刻な問題の一つとなっている。地球温暖化が進むことにより、自然界のバランスを大きく崩し、このままでは近い将来、異常気象や水不足、農業生産の大幅減少など人類の生存をも脅かす様々な問題が生じることが確実であると言われている。

地球温暖化対策の究極の目標（6面に続く）



区の魅力を発信するブランドコンセプト

SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO
スポーツと人情が熱いまち江東区

委員会の動き 12/18~3/19

企画総務委員会 (3/4・19)

- ▶ 議案8件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ 次期長期計画の策定に向けた区民参画の取組状況について等理事者の報告を聴取

区民環境委員会 (3/6)

- ▶ 議案1件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ 第12回江東区環境フェアの開催について等理事者の報告を聴取

厚生委員会 (3/5・19)

- ▶ 議案5件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ (仮称)江東区手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例の制定について等理事者の報告を聴取

建設委員会 (1/15、3/5)

- ▶ 議案5件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ 江東区立自転車駐車場の新規整備について等理事者の報告を聴取
- ▶ 新設都市公園の名称について協議



仙台堀川公園を視察
【建設委員会】

文教委員会 (1/24、3/6)

- ▶ 議案2件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ 学校の屋内運動場における空調設備の設置について等理事者の報告を聴取



有明西学園を視察
【文教委員会】

議会運営委員会

(1/29、2/5・7・18、3/7・18)

- ▶ 陳情について審査
- ▶ 議会運営について協議

清掃港湾・臨海部対策特別委員会

(1/25、3/11)

- ▶ TRP(東京臨海リサイクルパワー株式会社)吸収合併に伴う協定書の改正について等都の理事者等の報告を聴取



豊洲市場を視察
【清掃港湾・臨海部対策特別委員会】

オリンピック・パラリンピック推進特別委員会 (3/12)

- ▶ 陳情について審査
- ▶ 東京2020大会期間中における青海・有明地区での聖火台及びショーケーシングエリア等の設置について等理事者の報告を聴取

防災・まちづくり対策特別委員会 (3/13)

- ▶ 陳情について審査
- ▶ 都営亀戸七丁目団地(第1期)建替計画について等都の理事者等の報告を聴取

医療・介護保険制度特別委員会 (3/14・19)

- ▶ 議案3件を審査のうえ可決
- ▶ 陳情について審査
- ▶ 後期高齢者歯科健診「健康長寿 お口の元気度チェック」の実施について等理事者の報告を聴取

委員会資料の閲覧機会を拡充

▶ 区議会ホームページで委員会資料を公開
区民の皆さまが、ご自宅等からも委員会資料を閲覧できるよう、委員会が終了次第、区議会ホームページで資料を公開しています。ただし、有償刊行物や冊子などの資料については、表紙のみの公開です。

▶ 委員会室に傍聴者用資料を配置
委員会室の傍聴にいらした方々が、委員会資料をご覧になりながら会議を傍聴できるよう、委員会室の傍聴席付近に資料一式を綴じたファイル(原則5部)を配置しています。

※個人情報記載されている資料については、該当部分を黒塗りにした上で、公開・配置しています。

▶ 問い合わせ
区議会事務局議事係
電話 (3647) 3547
FAX (3647) 0430

提出した意見書

(5面から続く)

は、「気候系に対して危険な人為的干渉を及ぼすこととならない水準において大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させること」であり、この目標を達成するためには、2008年のいわゆる「福田ビジョン」にも示されているとおり、日本国内において2050年までの長期目標として、二酸化炭素排出量を2008年時点から60〜80%削減しなければならぬ。

2015年に採択されたパリ協定においても、世界共通の長期目標として2℃目標のみならず1.5℃目標にも言及がなされた。一方、政府が国連に提出した約束草案では、2030年度の温室効果ガス排出削減目標を、2013年度比で26%の削減としているが、この目標では、結果的に温室効果ガスの排出削減が先送りされ、将来世代に大きな負担を強いることになりかねない。

よって、国会及び政府に対し、省エネルギーや再生可能エネルギーなど、今の技術を最大限活用し、削減目標の上積みを検討するなど、地球温暖化対策の推進を強く求めるものである。

UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書
【衆・参議院議長、内閣総理・

国土交通大臣あて

本区には、都市再生機構(UR)の賃貸住宅が28か所で16,730戸整備され、多くの区民が居住しているが、URの賃貸住宅の設備は全国的に老朽化してきており、居住者の高齢化も進んでいる。このため、高齢者向け優良賃貸住宅の家賃減額の継続や修繕など、居住者の負担軽減に向けた対策などが求められてきた。

平成31年度予算案には、20年間の家賃減額期間の終了時に現に居住する高齢者については、退去するまで家賃減額を延長することや、バリアフリー改修に係る補助率の引上げなどが計上されている。

さらに、平成31年度からは「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」が始まる。

よって、国会及び政府に対し、UR賃貸住宅団地において、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まいとまちとなるよう、次の事項に取り組みことを強く求める。

- ① 2033年度までに250団地程度の地域医療福祉拠点の整備を着実に進めること。
- ② 団地機能の多様化に伴い、高齢者や子育て支援施設の整備を進めること。
- ③ 健康寿命サポート住宅の供給を拡充すること。
- ④ UR賃貸住宅ストックの活用にあたっては、地方公共団体や地域関係者との連携を図るとともに、住民の意見を丁寧に聞き取り、居住の安定確保を図ること。

子ども医療費助成に関する意見書

【衆・参議院議長、内閣総理・

財務・厚生労働・内閣府特命担当(少子化対策担当)大臣あて
平成30年4月1日時点における15歳未満のこどもの数は、前年に比べ17万人少ない1,553万人で、昭和57年から37年連続の減少となり、我が国の少子化傾向に歯止めのかからない状況が続いている。

少子化の理由として、様々な指摘がなされているが、出産費や疾病の費用等、育児における諸費用が大きいことも理由の一つとして挙げられている。今日、我が国においては、育児に対する行政上の様々な支援が行われているものの、受療率の高い乳幼児の医療に対する対策が十分とは言えない状況にある。

早期発見・早期治療はこどもの生涯の健康を確保する上において極めて重要であり、十分な医療体制を構築する必要がある。その一環として、現在、医療保険の自己負担分を公費で負担する子ども医療費無料化または軽減制度が、全ての都道府県において実施されているところであるが、対象年齢や助成の程度等その内容は様々であり、地方の財政難も加わって、安定性を欠いたものとなっている。

よって、国会及び政府に対し、子ども医療費助成を国の制度として、早急に実現されるよう強く求めるものである。



本会議の傍聴

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。

議案等の審議結果

会派別所属議員 ※括弧内は会派等の名称。会派内50音順。議長（自民）は表決に加わりません。		平成31年3月19日現在
自 民 (江東区議会自由民主党)	14名	榎本雄一、おおやね匠、川北直人、釘先美彦、佐藤信夫（議長）、重松佳幸、豊島成彦、中嶋雅樹、にしがき誠、星野 博、堀川幸志、山本香代子、米沢和裕、若林しげる
民政ク (江東区議会民政クラブ)	9名	板津道也、鬼頭たつや、白岩忠夫、鈴木綾子、鈴木清人、徳永雅博、福馬恵美子、やしきだ綾香、吉田 要
公 明 (江東区議会公明党)	8名	石川邦夫、磯野繁夫、河野清史、佐竹としこ、関根友子、高村きよみ、高村直樹、矢次浩二
共 産 (日本共産党江東区議団)	7名	赤羽目民雄、大嵩崎かおり、きくち幸江、正保幹雄、菅谷俊一、そえや良夫、山本 真
無所属	4名	市 民 (江東区議会市民の声・江東) 中村まさ子 ネット (江東・生活者ネットワーク) 凶師和美 無所属 (江東区議会・無所属) 見山伸路 こども (こども未来) 三次ゆりか

第1回臨時会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自 民	民 政	公 明	共 産	無 所 属	議 決
		市 民	民 政	公 明	共 産	無 所 属	こども
2月6日議決・区長提出議案							
江東区教育委員会委員選任同意方について	眞貝裕利子氏の選任に同意する。	○	○	○	×	×	○

第1回定例会で審議した議案等一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自 民	民 政	公 明	共 産	無 所 属	議 決
		市 民	民 政	公 明	共 産	無 所 属	こども
3月8日議決・区長提出議案							
平成30年度江東区一般会計補正予算 (第2号)	12億9,400万円を増額する。 4面をご覧ください。	○	○	○	×	×	○
平成30年度江東区国民健康保険会計補正予算 (第1号)	32億200万円を減額する。 4面をご覧ください。	○	○	○	×	×	○
平成30年度江東区介護保険会計補正予算 (第1号)	8億300万円を減額する。 4面をご覧ください。	○	○	○	×	×	○
平成30年度江東区後期高齢者医療会計補正予算 (第1号)	6,400万円を増額する。 4面をご覧ください。	○	○	○	×	×	○
江東区立日光高原学園宿泊棟その他改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 6億4,562万4,000円 契約の相手方 入沢・コーセー建設共同企業体	○	○	○	○	○	○
議決を得た契約の契約変更について	江東区立第二砂町小学校校舎その他改修工事請負契約の金額を変更する。 [契約金額] 8億2,350万円 → 8億3,344万6,800円	○	○	○	○	○	○
議決を得た契約の契約変更について	江東区立平久小学校校舎増築その他改修工事請負契約の金額を変更する。 [契約金額] 4億856万4,000円 → 4億1,112万3,600円	○	○	○	○	○	○
議決を得た契約の契約変更について	江東区立扇橋小学校校舎増築その他改修工事請負契約の金額を変更する。 [契約金額] 3億6,072万円 → 3億6,302万400円	○	○	○	○	○	○
公益的法人等への江東区職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	職員の派遣先団体を追加するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	職員の特殊勤務手当の一部を廃止するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	長時間労働の是正のための民間労働法制の整備及び人事院規則の改正等を踏まえ、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○
江東区豊洲シビックセンター駐車場条例の一部を改正する条例	駐車場の使用時間を一部改めるため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区保育所条例の一部を改正する条例	大島保育園の位置を変更するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区児童育成手当条例の一部を改正する条例	所得税法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	所得税法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区障害者通所支援施設条例の一部を改正する条例	条例により設置する全ての障害者通所支援施設に指定管理者制度を導入することに伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○
江東区「特別区道」道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	道路占用料を改定するとともに、道路法施行令の一部改正に伴い、占用物件の区分を追加するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区立都市公園条例の一部を改正する条例	使用料及び占用料を改定するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区普通河川管理条例の一部を改正する条例	使用料を改定するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区公共溝渠管理条例の一部を改正する条例	使用料を改定するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区事務手数料条例の一部を改正する条例	建築基準法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区奨学資金貸付金の返還請求に関する民事訴訟の提起について	江東区奨学資金貸付金の返還請求をするため、民事訴訟を提起する。	○	○	○	×	×	○
江東区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	長時間労働の是正のための民間労働法制の整備及び人事院規則の改正等を踏まえ、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○
3月19日議決・区長提出議案							
平成31年度江東区一般会計予算		○	○	○	×	×	○
平成31年度江東区国民健康保険会計予算	4面をご覧ください。	○	○	○	×	×	○
平成31年度江東区介護保険会計予算		○	○	○	×	×	○
平成31年度江東区後期高齢者医療会計予算		○	○	○	×	×	○
江東区女性福祉資金貸付金の返還請求に関する民事訴訟の提起について	江東区女性福祉資金貸付金の返還請求をするため、民事訴訟を提起する。	○	○	○	×	×	○
江東区指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	介護保険法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
江東区地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法の一部改正等に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○
平成31年度江東区一般会計補正予算 (第1号)	プレミアム付区内共通商品券発行业務について、9億8,800万円を増額する。	○	○	○	○	○	○
江東区国民健康保険条例の一部を改正する条例	国民健康保険料を改定するとともに、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	×	×	○
3月19日議決・修正動議							
平成31年度江東区一般会計予算に対する修正動議	1面をご覧ください。	×	×	×	○	×	×
3月19日議決・議員提出議案							
江東区議会委員会条例の一部を改正する条例	特別委員に係る規定等を整備する。	○	○	○	○	○	○
建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済等を求める意見書		○	○	○	○	○	○
悪質・危険な運転の根絶に向けた対策の強化を求める意見書		○	○	○	○	○	○
地球温暖化対策の推進を求める意見書	5～6面、「提出した意見書」をご覧ください。	○	○	○	○	○	○
UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書		○	○	○	○	○	○
子ども医療費助成に関する意見書		○	○	○	○	○	○

※区議会ホームページには、請願・陳情の審議結果も掲載しています。



会議録の閲覧

会議録は、庁舎2階の情報公開コーナーや区内図書館、区議会ホームページでご覧いただけます。

皆さまからの請願・陳情



付託委員会	請願・陳情件名
採択となったもの	
厚生委員会	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情
趣旨採択となったもの	
企画総務委員会	同性パートナーシップの公的承認についての陳情
厚生委員会	医療行為による予防接種の免疫消失に対する再接種に関する陳情
不採択となったもの	
企画総務委員会	辺野古新基地建設に関して地方自治の尊重を求める意見書提出を求める陳情
取下承認となったもの	
建設委員会	灰皿の撤去に関する陳情
初日の本会議で付託され継続審議となったもの	
企画総務委員会	同性パートナーシップ制度の施策についての反対意見書提出に関する陳情
厚生委員会	江東区手話通訳者派遣事業実施要綱の改正に関する陳情
	保育の無償化、待機児童解消、保育士等の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情
	江東区内の勤労肢体不自由者が必要とする機能訓練支援に関する陳情
建設委員会	芝浦工業大学第二校舎建設工事に関する陳情
	仙台堀川公園整備計画「再修正案」をよりよいものにするための陳情
	仙台堀川公園整備計画「再修正案」をさらに生かすための陳情
文教委員会	江東区児童会館の建設を新たに求める陳情(同一件名・同一趣旨の陳情ほか2件)
最終日の本会議で新規付託となったもの	
防災・まちづくり対策特別委員会	原発事故避難者の住まいの確保に関する陳情
医療・介護保険制度特別委員会	介護職員の処遇改善が必要である意見書を国に提出することを求める陳情

請願・陳情を提出されている方へ

皆さまから提出された【請願・陳情】につきましては、各委員会でそれぞれ審査を重ねてまいりましたが、継続審査になっているものは、現職議員の任期である4月30日をもって審議未了で廃案となります。

引き続き審査を希望される場合は、5月1日以降に改めて提出していただきますようお願いいたします。

◎提出及び問い合わせ先

〒135-8383 江東区東陽四丁目11-28

区議会事務局議事係

電話 (3647) 3547 FAX (3647) 0430

※書き方の例等については、区議会ホームページに掲載しています。

<https://www.city.koto.lg.jp/kugikai/>

勇退議員について

※3議員が勇退※

この度、長年にわたり区民福祉の向上に多大な貢献をされた下記3議員が、今期をもって勇退することになりました。

- 氏名(会派)
- 高村 直樹(公明)
- きくち幸江(共産)
- そえや良夫(共産)



- 区議会広報委員会
- 議長 佐藤 信夫
- 副議長 高村 直樹
- 広報委員長 高村 直樹
- 広報委員 にしがき 誠
- 広報委員 やしきだ 綾香
- 広報委員 山本 清史

〇本号が任期中最後の広報委員会による編集となりました。この間、委員一同、区民の皆さまに親しまれる「こうとう区議会だより」となるよう心がけてまいりました。ご愛読誠にありがとうございました。

〇本号が任期中最後の広報委員会による編集となりました。

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆さまと適正・良好な関係を保っていくため、実費を伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。



区議会だよりの発行予定 次回の発行は、6月を予定しています。